

## 第3回自動車教習所パワーアップセミナー報告

3年目の今回も参加者150名を超える盛大なセミナーとなりました。

### 1日目

交通評論家矢橋昇氏の講演や飛鳥流企業経営術など、多彩なメニューに会場は熱気に包まれて…

昨年好評を頂いた全指連理事・交通評論家矢橋昇氏による第二弾講演会。運転マナーをテーマに、公的マナーの欠如している日本の現状を踏まえ、「安全運転に必要なマナーと教育法」について話されました。

まず、ルールを守れない若者に「運転することの責任を自覚させること」が教習所の使命であること。さらに「運転マナーを自分で考え実践する運転者を育てる」ことの難しさとお話頂きました。分科会「同業に学ぶ」コーナーでは、「飛鳥流企業経営術～なぜ今教習所業界なのか～」と題し、飛鳥ドライブカレッジ社長の川野繁氏が、以前より手がけられているタクシー業界との比較を交えて教習所の経営論を展開。これからの教習所業界は、タクシー業界に比べ希望があり、努力次第で業績を伸ばすことができる業界であることを力説されました。

もう一方の分科会はアイム長井社長による「入校の決め手となる社員マナー」。指導員やフロントの対応の「良い例・悪い例」をロールプレイング形式で展開。指導員の熱演に笑いと拍手が起り、「我が校にもぜひ出張してほしい」という依頼もあったほど(?)。出席者からは「和やかな中にも充実したセミナーだった」と満足のご感想を多数頂きました。



▲思わず身を乗り出して拝聴。

### 2日目

ジョイスティック体験のあとは「学科教習IT化時代へ」と題して海外に見るIT化の実例なども紹介されました。

NPO法人日本バリアフリー協会代表の貝谷嘉洋氏による講演でスタート。「ジョイスティック1本で広がる世界」と題し、「ジョイスティック車の普及で10万人の障がい者の未来が拓ける」という持論を自身の体験をもとにお話いただきました。会場ビルの脇に実際のジョイスティック車を展示し、参加者の皆さんに実際に運転していただく時間も持てました。

午後は「学科教習IT化時代へ」コーナー。前半は「海外に見るIT化の実例」。羽生モータースクール専務取締役の五十幡和彦氏による、イギリス、スイスの交通教育事情視察報告が行われ、最後に現在、取り組まれている「規制改革・民間開放推進会議」の現状報告がありました。

後半は「ここまで進んだ学科教習システム」と題し、テクニカAV社長・中尾熙一郎氏、トピックメーカー代表・草薙裕二氏に登場いただきインターネット学科問題学習システム「楽勝問題」やCVI(従来のLD、ビデオ映像、静止画像、イラスト、デジカメデータ等の独自の教材を一つのパソコンにまとめたAV教材システム)を実際のPC画面を見せながらご紹介いただきました。

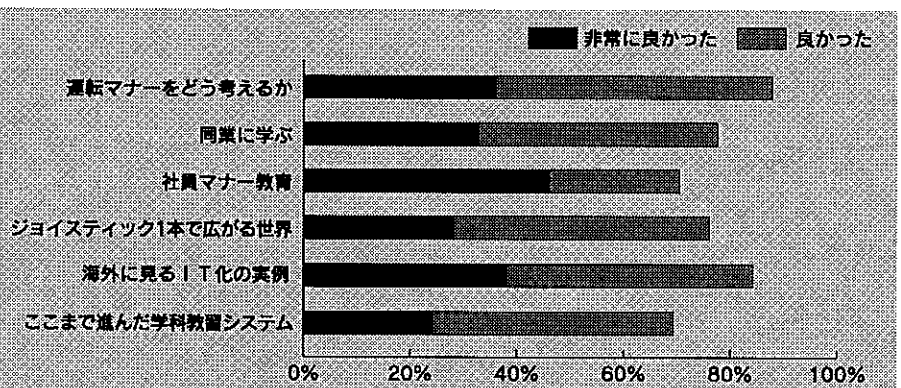


▲ジョイスティック車のメカニズムに皆さん興味津々。

今回のアンケート結果です。参加者の皆様から、たくさんのご意見をいただきました。今後の参考にさせていただきます。

#### 参加者コメント

- 内容がバラエティに富んでおり、各方面の情報が得られて嬉しい。
- 新しい教習・教材に関する内容を採り上げているのがいい。
- 指導員として求められている姿、教習所のこれからの姿を見つめ直す機会となった。



## パワーアップセミナーに参加して



### 「教習所のあるべき姿を再認識しました」

銚子大洋自動車教習所 企画室長 澤田 裕江

諸先輩方がいらっしゃる中で、若輩者の私が寄稿させていただくことになり、大変ありがたいと思います。パワーアップセミナーに参加させていただくのは今回で3回目となります。毎回、セミナーの名称のとおり、「パワー」を頂ける2日間であると実感し、楽しみにさせていただいております。

今回は、2日間にわたる、運転マナー・経営術・バリアフリー・ITと多彩な内容のセミナーでした。特に、一日目の矢橋昇先生の『運転マナーをどう教えるか』という講演会では、「自動車教習所はマナーを教えるところではない。安全運転の基本を教えるところである。」という理論のもと、まず今の日本人のマナーの現状をお話いただきました。「社会性の基本が養われていない」ことや「個人主義思想の未成熟」ということ、また「個人主義と利己主義の取り違え」などが問題点であり、公的マナーが欠如していると言うことでした。

その上で、安全運転をするために必要な交通マナーとその教育課題、教育のポイントをお話いただきました。

運転は分別ある大人にだけ許される「資格」であって、運転という「危険な作業」の責任の重さを自覚させることが最重要であり、望ましいマナーを自ら考え実践できる運転者を育成することが教習所の使命である、とのことでした。

講演を聴き終わり、今一度「教育産業」として信頼感を持たれる教習所、適度な緊張感のある場所であること、など原点を再認識させていただきました。また、矢橋先生のわかりやすく、流暢なお話には毎回感動いたしております。

その他の講演会についても、他ではなかなか聞くことのできないお話を聞くことができ、社に持ち帰って今後のパワーとさせていただきたいと思っております。

懇親会も含め、色々お話しさせていただきました先輩諸兄、及びコヤマ交通教育サービスの皆様大変ありがとうございました。